



ヨゼフ アベイヤ 司教認可
発行所 福岡教区本部
福岡市中央区浄水通6-28
発行人 山元 眞
編集人 山元 眞
TEL 092-522-4059
FAX 092-523-2152
振替口座 01760-6-20729
カトリック福岡教区
定価 1部70円

4月の意向

教皇様の意向のために祈りましょう
【教皇の意向】 医療従事者
【日本の教会】 家庭

福岡教区「宣教司牧方針」の発表に寄せて

福岡教区長 司教 ヨゼフ・アベイヤ

今年、福岡教区の「宣教司牧方針」が発表されます。2年前に始まった歩みの実りです。その中には皆さんの思いと希望が含まれています。これからの私たちの歩みを方向づけ支える、大切な助けになることを期待しています。

ヨゼフ・アベイヤ



キリストに結ばれて
画：MINO CERZEZO 神父

皆さんは覚えておられると思いますが、2年前に「現代において、福岡教区として」

しました。とても長い間とめになりましたが、宣教司牧方針準備委員会では、その段階で

この宣教司牧方針は私たちの考えだけを表しているのではなく、根ざしたもので、世界、アジア、日本の教会の指針を反映しています。また、福岡教区の歩みを受け継ぐもので

2027年に福岡教区は設立100周年を迎えます。この宣教司牧方針は、その準備を助けるものになることを期待しています。共に歩む自覚を深めるきっかけになれば幸いです。

宣教司牧方針の構成

信仰の深まりと教会の活性化に向けて

4月13日(水) 司教座聖堂(カテドラル大名町教会) 献堂記念
教区司教が典礼を司式するとき座る椅子を司教座(カテドラ)と言い、その司教座がおかれた教会堂を司教座聖堂(カテドラル)と言います。司教座聖堂は教区の母聖堂と呼ばれ、一小教区の聖堂であることを越えて、司教と共に全教区民が集うところです。その献堂記念日は教区の祝日になります。福岡教区では、1927年福岡教区設立以来、司教座は大名町教会におかれ、現在のヨゼフ・アベイヤ司教まで7代の司教の司教座聖堂となっています。現聖堂は1986年4月13日に献堂されました。福岡教区の神の民の発展のため心を合わせてお祈りください。今年4月10日(日)が「カテドラル特別献金日」です。福岡教区の宣教活動の要であるカテドラルの維持管理のための献金をお願いいたします。

熊本地震から6年
2016年4月14日、16日に熊本・大分地方を襲った地震から6年。今もなお悲しみ、苦しみ、不安のうちに生活を送られる方のために祈ります。すべての人の苦しみを担われ、復活の希望と光を示してくださったキリストが共にいてくださることを、私たちがあかすことができます。また、震災以来の多くの支援、つながりに心より感謝いたします。

みことばを心に受け止め、思いめぐらし、そして、喜びのうちにそのみことばを宣言された聖母マリア(ルカ1章26-54節参照)の姿を見つめながら、歩んでいきたいと思えます。よい実が結ばれますように。

3月21日(月・春分の日)、ピーター・ジャ・レ助祭とアシジのフランシスコ・ブ・リン助祭の司祭叙階式が、カテドラル大名町教会にてヨゼフ・アベイヤ司教主司式で行われた。この日は曇天であったが、聖堂には司祭団、修道士、信徒等約150人が参集し、熱い祈りが捧げられた。響き渡る鐘の音と荘厳なパイオルガン奏に合わせてアベイヤ司教とジャ・レ助祭とブ・リン助祭が侍者と共に入堂した。み言葉の祭儀の後、叙階の儀に入った。まず、司



福岡教区司祭団に囲まれる2人の新司祭(中央・アベイヤ司教の両隣り)

聖ドミニコ修道会 うれしい二人の新司祭誕生

最後にアベイヤ司教の会衆へのお礼の言葉と新司祭と会衆のための荘厳な祝福があり、閉会した。続いて、新司祭の祝福があり、新司祭と司教を中心に司祭団の写真撮影が行われ、散会となった。聖堂の外は晴れて、喜びの光が注がれていた。

拝領祈願後に行われた祝賀式典では、ドミニコ会のピーター・トアイ神父(箱崎教会協働)が司祭団を代表して、アベイヤ司教と宮原良治司教、参列者に挨拶し、新司祭に祝辞を贈った。次に、箱崎教会信徒代表が「これまで関わってきたお二人を『神父様』と呼ぶことはうれしいこと。持ち前の笑顔で頑張ってください」と挨拶した。続いて花束が贈呈された。新司祭2人はアベイヤ司教にお礼を述べ、「参列してくださった方々、YouTubeでご覧の方々、教区の関係の皆様、これまで支えてくださった方々に心から感謝します」と挨拶し、「ミヤンマーやウクライナの戦争による犠牲者や世界の平和と安全のために祈ってください」と願った。

時の話題
洗礼への導きは祈りから
昨年1月のことです。出産予定日まであと1週間という時に、お腹の中で第二子であった我が子が亡くなってしまいました。原因不明で、別れは突然でした。もし神様がいらしたら、私の祈りは届かないだろうか、と思つて過ごした時期もありました。「祈り」とは何だろうか、自分の望みばかりを神様にお願いしたのがいけないか

「情報」について考える。
溢れるほどの様々な情報の中から、わたしたちは自分が求めるものを選んでいく。自分が求めるもの、それは、自分が役立つものである。べつに見方をすれば、自分に必要な情報を選んでいくことになる。一般的に、関心のない情報は選ばない▼したがって情報を送る側にしてみれば、どのような内容の情報を、どのような方法で発信すれば、受け手が関心をもってくれるのかを第一に考えることになる▼情報を伝える方法もさまざま。テレビ、ラジオ、新聞、雑誌、郵便、電話など。今はインターネットを介して情報を伝える方法(ツール)がたくさんある。社会的なネットワークを築くためのサービスで、SNS(Social Network Service)と呼ばれる。Facebook(フェイスブック)、Twitter(ツイッター)、Instagram(インスタグラム)、YouTube(ユーチューブ)、LINE(ライン)など。これらのツールを使えば、文字だけでなく、写真や動画も一瞬にして全世界に発信することができる▼情報がすべて本当とは限らない。フェイクニュースと呼ばれる嘘の情報もある。ロシアのウクライナ侵攻の情報に触れる時、情報はまさに人を殺す「戦力」にもなるという怖さを感じる。情報は時としていのちに直結している▼イエスはいのちに関わる情報を発信している。イエスの第一声、「こころを向いて(回心して)福音を信じてこらん」(マルコ1:15参照)。まずイエスの方に振り向くこと。そこに福音があり、そこから「生きる力」を得ることができる。(Y)



～ 聖書週間から聖書習慣へ ～



毎年11月、聖書に親しみ、聖書をより正しく理解するため「聖書週間」として運動が行われます。聖書に「より強い関心を持ち、親しみ、神の心に生きる」ようになるためにも、年に一回の機会だけでなく、常に「聖書習慣」を身に付けることを実践したいものです。今号では、新田原教会で行われている聖書の分かち合いの様子を紹介します。

「聖書の分かち合い」新田原教会

新田原教会では毎週水曜日の午前10時から聖書の分かち合いを開催している。約20年前に信徒総会で、他の教会のように「聖書の分かち合い」をこの教会でもできないか」といった要望や、当時新田原教会の事務を担当していたイエスのカリタス修道女会のシスターの呼びかけで「聖書の分かち合い」をスタート。数年後、当時の主任司祭、杉原寛信神父の指導のもと「聖書研究会」が発足。聖書に関する経験豊富なメンバーを含む約20人が集まり、神父の選んだ箇所のみことばをそれぞれの捉え方で話し合い、熱のこもった研究がなされていたそうである。実施場所も、集会所や聖母訪問会修道院の部屋、信徒会館ホールへと変遷があった。牧山美好神父の時代になって少し進め方が変わり、次の主日の「聖書と典礼」リーフレットを使用し、交代で朗読し、再度各自で黙読してそれぞれが心に響いた場面を皆で分かち合う形式となっている。他の人の感じたことに対しては意見を述べないのが原則。現在の参加者はコロナ禍の影響もあり、ぐっと減って6人程度と少し寂しくなっている。

分かち合いに参加してよかった点を聞くと、ミサの朗読奉仕を担当するようになり、自分なりにみことばを伝えようと意識しながら朗読するようになったこと、教会での奉仕の役割を担うようになり、結婚生活での夫との関係を信仰の観点から、肯定的に捉えられるようになったこと、聖書に親しむことで周りの身近な人たちに支えられていることに気づき、出来るようになったこと、みことばを表面的にだけ捉えていた自分が気づかせていただいたこと、などの答えが返ってくる。コロナ禍で参加者が少ない中、感染防止対策を守りながら、もっとたくさんの人と分かち合い、みことばの中から湧き出るそれぞれの感動をもっと多く味わえるように祈り続けよう。



コロナ禍でも、いつもみことばとともに

新田原教会 小島篤実



ご両親に扶まれ笑顔の吉浦神学生 (左から3番目)

朗読奉仕者選任式
神のことばを伝える

選任式では「神のことばを人々に忠実に伝え、豊かな実りをもたらすことができずように」というアペイヤ司教のことばとともに聖書が手渡され、新たな奉仕の務めが与えられた。

3月6日(日)、ヨゼフ・アペイヤ司教が唐津教会を公式訪問し、ミサの中で、イグナチオ・カルポ神学生の朗読奉仕者選任式が執り行われた。唐津教会は吉浦神学生の母親の出身教会であり、現在病氣療養中の祖母をはじめ親戚・知人も多く、神学生自身も幼少期から正月や夏休みなどに度々ミサに来ていたこともあり、地元のような温かい雰囲気の中で迎えられた。

「選任式では「神のことばを人々に忠実に伝え、豊かな実りをもたらすことができずように」というアペイヤ司教のことばとともに聖書が手渡され、新たな奉仕の務めが与えられた。ミサの終わりには唐津教会の教会学校の指導者と子どもたちから記念品が贈られ、「唐津教会で選任式が行われてとても嬉しい。司祭職まであと少しがんばっていきこうとできるように、そしてこれから吉浦神学生に続く召命を期待して祈ります」と先生から祝いのことばが述べられた。吉浦神学生は4月から福岡カトリック神学院の神学科2年生になり、今年度も司牧実習を経験しながら来年以降、祭壇奉仕者、助祭叙階へと進んでいく予定である。

福岡教区の神学生を紹介 1
吉浦 勲 神学生



みことばを伝える 吉浦神学生

司祭召命減少の深刻化は福岡教区でも例外ではない。福岡教区では現在2人の神学生が召命の道を歩んでいる。その2人を今号と来月号で紹介していく。

伊万里教会出身、神学科2年の吉浦勲です。先日、皆さまのお祈りに支えられながら朗読奉仕者選任のお恵みを受けられたことになりました。これからはより強い責任感を持って、黙想と祈りの時を大切にしながら召命の完成のために歩んで参りたいと思います。私が初めて司祭になりたいと思ったきっかけは、聖堂で一人祈っている主任司祭の姿を見たことでした。その時の神父様がなぜかつかつかとよく見えたことを覚えています。

- 【常設委員会】
(宣教・養成委員会) 十時伸治師
(典礼委員会) 十時伸治師
(宣教・養成委員会) レナト・フィリピーニ師
(新福音化) 大塚了平師
(信徒養成)
レナト・フィリピーニ師
(聖体奉仕者養成)
下町豊重師
(青少年委員会) 十時伸治師
(青年) 十時伸治師
(高校生・教会学校) 谷口尚志師
(召命促進) 田中重治師
(社会福音化委員会) 牧山美好師
(カリタス) 井手公平師
(正義と平和・人権) 大塚了平師
(信徒未定) 井手公平師
(難民移住移動者) 谷口尚志師
(障がい者) 有吉和子氏
(広報委員会) ダ・ロイト・シルバノ師
(教区報) 山元眞師
若狭千賀子氏

- 【教区本部直営部門】
ホームページ ジョン・ウオンチヨル師
若狭千賀子氏
諸宗教 遠山満師
エキユメニスム 遠山満師
列聖推進 深堀勝人師
神学生養成 牧山美好師
教誨師 寺浜亮司師
災害被災者支援室 青木悟師
船員司牧 青木悟師
パウロ・マスカルナス師
【各団体】
信徒使徒職協議会 青木悟師
女性の会 各地区より選任
カトリック青年連絡協議会 十時伸治師
カトリック青年連絡協議会 十時伸治師
修道女連盟 田中重治師
レナト・フィリピーニ師
カトリック医師会 牧山強美師
カトリック看護協会 寺浜亮司師
カトリック幼児教育連盟 田中重治師
カトリック学校連盟 未定

計報



聖書を受け気持ちも新たに

なつてしまいました。神学生の減少問題は決して福岡教区だけの問題ではありませんが、個人的にはもう少し後輩が欲しいなと思っています。これからは、司祭召命のための具体的な行動と、お祈りをよりよくお願いします。

日本での宣教生活 前編
コース・マルセル神父

「福岡教区宣教司牧方針」の発表に際し、今年、司祭叙階50周年を迎えたパリ外国宣教会のコース・マルセル神父に、自身の日本での長年の宣教活動を振り返ってもらい、宣教司牧のあり方について語ってもらった。

「Ad vitam」、「Ad Extra」、「Ad Genes」。この3つの言葉は17世紀に創立した時から、パリ外国宣教会(MEP)の教訓です。すなわち「Ad vitam」自分の人生の終わりを、「Ad Extra」新しい国、人、言葉、文化に出会いに行くために自分の国、家族、文化から離れて出ていく事。「Ad Genes」特にイエス・キリストの福音のメッセージをまだ伝えていない場所、人々に伝えて行くことです。それが本場にチャレンジだと感じ、私は強い憧れがありました。そしてMEPの宣教地は私が関心のあったアジアの国々だったので、1972年にパリ外国宣教会に入会しました。日本に派遣されて、1974年秋に日本に着きました。その時、偶然にも東京で私を迎えてくださったのはJOC(カトリック青年労働者連盟)の協力者、MEPの仲間たちでした。最初から彼らを通して、日本語の勉強をしながら青年労働者と出会うことができました。私はたぶん昔から周辺部(periphery)のことに関心がありました。日本に着いてすぐ、(神様の摂理か)私は色々な人との出会いを通して、私の宣教師としての道が開かれました。この小さな人々、排斥されている人々、JOCの青年労働者や、その後福岡で外国人労働者、ホームレス、DAR Cの薬物依存症者など、彼らの目を借りて日本社会を見ることが出来ると思います。



北九州 JOC 時代のコース神父、「働く青年の家」の前で

不動産全般/売買・賃貸・管理
なんでもお問い合わせください
(株)ジャパン・スマイルか
代表取締役 マルガリタ・マリア 吉田由利子
〒810-0044 福岡市中央区六本松4丁目9番4号
TEL 092-761-8800
http://www.iruka-japan.com/

総合建築業
・一般住宅(新築・改築工事)
・鉄骨工事
・RC工事
建築の事なら何でもお気軽にご相談ください
有限会社 森山工務店
ヨゼフ 森山新太郎
福岡市早良区四箇1丁目15番28号
☎(092) 811-7265

人と人の絆を大切に・ご葬儀のご相談は
メモリーロード赤一丸
薬院・油山・野芥・小田部・今宿
馬出・南福岡・大野城・飯塚
市民葬儀・法事相談センター
六本松店・赤坂店
0120-45-1616

別れ・出逢い・旅立ち
草苑 (SOU-EN)
カトリックのご葬儀
互助会制度もご利用できます。
木下株式会社
TEL 092-526-5656
〒810-0016
福岡市中央区平和3丁目1-5

知りたい！
福岡教区内の
修道会
宣教会①

福岡教区には現在30の修道会・宣教会から司祭・修道士・修道女が派遣され、それぞれのカリスマで働いておられます。教区報では今号よりその修道会・宣教会を紹介していきます。第1回目は、アベイヤ司教が所属されるクラレチアン宣教会です。

クラレチアン宣教会

1849年7月16日にスペインのカタロニア地方のピックという町で歩み始めたクラレチアン宣教会を簡単に紹介します。

当時のスペインの政治状況は不安定で、スペイン政府は様々な形で教会の活動を制限していました。その中の一つは、修道会の存在を認めないことでした。こういふわけで、町から町へと出向いて行った修道会の司祭は活動ができなくなりました。彼らが各教区で展開していたみことばの特別宣教プログラム、また、司祭や修道者の黙想会の指導等は中止になり、人々にみことばを告げる働きが必要がだんだん高まって来ました。

聖アントニオ・マリア・クラレットはその必要性を深く感じ、他の5人の若い司祭とともに小教区の司牧を離れて共同生活をしながら、司教に派遣されるところへ出向き、みことばの特別宣教プログラム、黙想会の指導等を通して、信徒の信仰の深まりや教会の活性化につながる活動に専念することになりました。これが会の出発でした。

創立者：聖アントニオ・マリア・クラレット
(画：MINO CERESO 神父)



会が創立されて間もなく創立者はキューバのサンチアゴの大司教に任命され、生まれたばかりの共同体は難しいときを迎えました。聖アントニオ・マリア・クラレットは6年間キューバにいましたが、その間に、協力者とともに広い教区のすべての小教区を3回も訪問しました。

創立の時から会は成長し宣教活動を広げてきました。海外宣教、教育事業、出版活動、修道者や信徒の養成、社会活動等を通して出向いて行くところの必要に応じて宣教活動を展開してきました。日本へは1952年に故田口芳五郎枢機卿に招かれて来ました。現在、大阪、名古屋、東京、京都教区で手伝いをしています。私自身は福岡教区へ派遣されています。

世界では、3,100人の会員が70ヶ国で働いています。クラレチアン会は、宣教を目的とする修道会です。正式な名前は「マリアのみ心の子宣教会」です。マリアのように、心にみことばを受け止めて、それを生き、証しし、宣べ伝える。

聖アントニオ・マリア・クラレットは、会員の姿を次のことばで表しています。「マリアの汚れなきみ心の子である宣教者は、神の愛に燃えている人であり、自分が通るところはどこにでも、愛の火をつける人です。すべての人が神の愛に燃えることを望み、そのためにあらゆる手段を用いて努力する人です。」

この理想に近づくよう、会員は毎日「使徒的な祈り」と言われている祈りを唱えます。「私の神、私の父よ！私があなたを知り、愛し、仕え、賛美するように。そして皆があなたを知り、愛し、仕え、全被造物と共に賛美するように、私を働かせて下さい」
(福岡教区長 ヨゼフ・アベイヤ司教)



小笠原玄也一家が
葬られたとされる墓

福者小笠原玄也一家
殉教の史実

島崎教会 高木光行

「福岡教区内の殉教者を偲んで」の3回目は、熊本地区。彼らの信仰と希望、そして愛を思い起こし、私たちに求められる歩みを黙想したい。

福岡教区内の殉教者を偲んで

殉教者の生き方を味わい、近づくことができたなら

やとなるが、これには訳あつての事で、実際には小笠原玄也一家15人が葬られ、密かに隠された墓だったのである。マリアみや、細川忠興の小倉時代の重臣・加賀山隼人正の長女で、小笠原玄也の妻であった。一方、玄也は大阪玉造のガラシヤ邸表門の警衛に当たり、ガラシヤ夫人の最後をみとり殉死した小笠原少齋秀清の三男であった。ところが、慶長17年(1612年)の禁教令により、キリスト教弾圧が日増しに強くなると、それまで隼人をかばい改宗を勧めていた忠興も、隼人正の翻意がかなわ

ぬため、元和5年(1619年)小倉郊外にて処刑の止むなきに至った。一方小笠原玄也・みや一家にも厳しい転宗の勧めがあつたが、玄也は「ころばざる書きもの」まで書き拒絶した。その結果、縁を離れ流刑の身となり、23人扶持の貧しい生活の中、妻みや等と共に信仰を一心に守り続けた。この貧困に満ちた生活は23年間に及ぶものであつた。そしてついに寛永13年(1636年)密告者により長崎奉行所へ訴人されて座敷牢に幽閉され、同年12月23日、城外禪定寺において玄也以下、妻みや、長男源八、長女まり、次女りく、次男佐々衛門、三男三右衛門、四男四郎、五男五郎、三女つち、六男権之助の11人と侍女4人計15人が処刑された。ここに親、子、孫三代に渡る殉教の血が私たちの身近な地で流されたのである。

この日は小笠原玄也・みやとその家族、奉公人、計15人の殉教記念の日である。殉教はこの寺の門前で行われたとされ、禪定寺はカトリックと縁の深い古刹である。住職によるお経、および祈禱が捧げられ、全員が合掌、頭を垂れ

当時、罪人は処刑後墓の建立は許されなかつたが、玄也一家は密かに花岡山に葬られたようである。長い年月を経て現在の官軍墓地付近より、小笠原玄也一家の墓石が発見された。この地は殉教者の眠る、私たちの聖地に違いない。

真命山
諸宗教対話活動

八代教会 長濱 聰

2022年1月30日、アベイヤ司教、司祭3人を含む36人が曹洞宗禪定寺(熊本市中央区)に集った。熊本地区諸宗教対話活動96回目の例会である。

数年ぶりに訪れた禪定寺は、先の地震のため庭も墓地も様変わりしていた。殉教の地とされる門前の石垣は崩れ、加藤家、細川家の重臣たち

て心を合わせた。コロナウィルスの感染が収まらない中、禪定寺の厚意によって実現したものである。焼香の後、住職から、宗教学のこうした関りが維持できていることは喜ばしいことと歓迎の言葉があり、フランコ師(聖ペリオ宣教会/真命山院長)、アベイヤ司教が感謝の言葉を述べた。小笠原玄也一家の殉教を題材にした朗読劇の構想も紹介された。その後全員が花岡山に向かい、殉教者の信仰の歩みを偲んだ。

ちの墓もバラバラになり、再建の途中のようであった。小西隼人(行長の弟)の墓、行長自身の墓とも伝えられる墓石、八代の殉教に深い関わりを持つ三宅角左衛門の墓の所在も探し出すことができなかった。400年前からカトリックと深いつながりを持つ寺である。墓地整備を支援してはどうだろうか。そんな思いが頭をよぎった禪定寺訪問であった。

キリスト教のエッセンスを、小学生にもわかるようにユーモアあふれるイラストと言葉で解説する超入門。「あまり馴染みのない世界」であるキリスト教に、楽しく興味を持って触れられる。すばる舎発行 税込価格1760円

☆キリヤ絵で学ぶ！キリスト教図鑑 山折哲雄(監修) いたうみつる(絵) 小松事務所(文)

キリスト教書籍・用品
お買い物は365日、24時間 いつでもどうぞ！
<http://www.paulus.jp>
パウルスショップ
メディアによる福音宣教のために...
サンパウロ福岡宣教センター
10:00~18:00(月~土) / 日・祝日休業 / 地下鉄赤坂駅より徒歩3分*駐車場完備
〒810-0042 福岡市中央区赤坂1-14-26 ☎092-721-2032 fax.739-3930

長きに渡り、福岡教区で出版布教に尽力したセント・ポールFUKUOKAが4月17日に閉店する。この場所は今後福岡教区の宣教活動の大切な場として、様々な形で福音を発信し続けていく予定である。



旧カテドラル大名町教会での建物

「ご挨拶」
聖パウロ女子修道会(女子パウロ会)
本会(聖パウロ女子修道会)が来日して間もない1950年に、召命活動のために福岡修道院を開設しました。1953年には、兄弟会である聖パウロ修道会の「九州出版社」を、聖パウロ書院とし

◆セント・ポールFUKUOKA閉店◆
2013年の長崎修道院とNAKAMACHIセント・ポールの閉鎖に伴い、セント・ポールFUKUOKAは本会の九州宣教の拠点としてますます重要な役割を果たしてきました。また、多くの召命を福岡教区からいただきました。福岡教区だけではなく、長崎や大分教区の人々、近年は海外からの巡礼者も書院に立ち寄ってくださいました。この度、福岡教区からのお申し出を受け、2022年4月17日をもって書院・セント・ポールFUKUOKAを閉店する運びとなりました。これまでの皆様のご支援に心から感謝申し上げます。

て受け継ぎました。この書院は、本会の日本における最初の書院でした。以来68年におたり福岡教区における宣教に努めてまいりました。

☆神の愛について学ぶ 子どもの聖書物語 アンネ・デ・グラフ(著) ホセ・ペレス・モンテロ(絵) アリス・ラーセン(解説) 竹中弥生(訳)
本書は、子どもたちにとって読みやすく、理解しやすいように、約300話の聖書物語と解説文を収録。子どもたちが神に心を開き、みことばに耳を傾け、それを学べるように導いてくれる。サンパウロ発行 税込価格3190円



社会医療法人 雪の聖母会
聖マリア病院
〒830-8543 福岡県久留米市津福本町422
TEL.0942(35)3322 FAX.0942(34)3115
聖マリアヘルスケアセンター
〒830-0047 福岡県久留米市津福本町448番5
TEL.0942(35)5522 FAX.0942(34)3306
信仰や理念を共有できる医師、看護師の皆さん
ご一緒に働いてみませんか
URL: <http://www.st-mary-med.or.jp/>

FPC 福岡プライマリケア訪問看護ステーション
自宅療養されている方、在宅で看取りたい方、精神障害の方など、病気について、介護方法について専門的指導や援助が必要な方はご相談ください。費用は医療、介護保険でのご利用になります。
春日市天神山7-91 TEL&FAX 092-517-6313
福岡プライマリケア株式会社 代表:エリザベト熊谷

キリスト教書籍・用品
お買い物は365日、24時間 いつでもどうぞ！
<http://www.paulus.jp>
パウルスショップ
メディアによる福音宣教のために...
サンパウロ福岡宣教センター
10:00~18:00(月~土) / 日・祝日休業 / 地下鉄赤坂駅より徒歩3分*駐車場完備
〒810-0042 福岡市中央区赤坂1-14-26 ☎092-721-2032 fax.739-3930

本との出会い 人との出会い 神との出会い
セント・ポール FUKUOKA
キリスト教書籍・信用品・ビデオ・DVD・CD
福岡市中央区大名2-7-7 大名町カトリック教会1F
平日/AM10時30分~PM3時
日曜/AM11時~PM2時(定休日水曜・祝日)
TEL 092(741)4588 FAX 092(741)4601
URL:<http://www.pauline.or.jp>

年間目標 キリストの愛に駆り立てられて、人々とともに歩む教会

「ウクライナ危機人道支援」緊急募金の受付

2月24日から始まったロシアによるウクライナへの大規模軍事侵攻は、報道によると、これまでに1000人近い市民が犠牲となり、1000万人(総人口の5人に1人以上)に迫る人々が国内外に避難していると言われてます。(3月19日時点)

ウクライナにおいてカリタスは2014年のロシアのウクライナへの攻撃以降、緩衝地帯に暮らす人々への緊急支援を続けてきましたが、カリタスジャパンは、ウクライナの状況と、ウクライナにおけるカリタスの活動を考慮し、「ウクライナ危機人道支援」緊急募金の受付を決定しました。

お寄せいただいた募金は、ウクライナとその周辺国で行われる人道支援活動のために活用されます。



ウクライナでのカリタスの支援

郵便振替：00170-5-95979
加入者名：宗教法人的カトリック中央協議会 カリタスジャパン
*記入欄に「ウクライナ危機支援」と明記

全国カトリック青年大会2022 Christus vivit! それでも私はキリストと生きる



日程：2022年5月3日(火・祝)～5日(木・祝)の3日間
(※宿泊先は各自で確保してください。)

場所：横浜雙葉(ふたば) 中学・高等学校
参加費：500円
締切：2022年4月30日
対象年齢：18歳～37歳(修道者、司牧者の方はこれに限りません)
※申し込みは右記QRコードから。

福岡教区広報室アドレス
http://fukuoka.catholic.jp
E-mail: cdf-kouhou@nifty.com

福岡ホスピスの会「がん」を通し人生を語る会「ぬくみカフェ」※福岡ホスピスの会の総会のため4月はお休みです

福岡カルメル在世会(日時)4月19日(火)19時～21時 zoom開催 付き司祭 松田浩一神父(京都宇治カール修道会) (内容) 祈り、講話・寝る前の祈り(教会の祈り)等(問合せ先)092-861-4802(海江田)

熊本地区召命を共に祈る会(日時)4月18日(月)9時50分(場所)手取教会(内容)ロザリオ・召命祈願ミサと話し合い(問合せ先)0969-222-2758本渡教会 浦川務神父

熊本(日時)4月18日(月)9時50分(場所)手取教会(内容)ロザリオ・召命祈願ミサと話し合い(問合せ先)0969-222-2758本渡教会 浦川務神父

北九州召命を共に祈る会(日時)4月7日(木)14時から(場所)小倉教会(内容)ミサ(司式・船津亮太神父)(問合せ先)0949-249905藤井

熊本(日時)4月18日(月)9時50分(場所)手取教会(内容)ロザリオ・召命祈願ミサと話し合い(問合せ先)0969-222-2758本渡教会 浦川務神父

熊本(日時)4月18日(月)9時50分(場所)手取教会(内容)ロザリオ・召命祈願ミサと話し合い(問合せ先)0969-222-2758本渡教会 浦川務神父

熊本(日時)4月18日(月)9時50分(場所)手取教会(内容)ロザリオ・召命祈願ミサと話し合い(問合せ先)0969-222-2758本渡教会 浦川務神父

熊本(日時)4月18日(月)9時50分(場所)手取教会(内容)ロザリオ・召命祈願ミサと話し合い(問合せ先)0969-222-2758本渡教会 浦川務神父

熊本(日時)4月18日(月)9時50分(場所)手取教会(内容)ロザリオ・召命祈願ミサと話し合い(問合せ先)0969-222-2758本渡教会 浦川務神父

熊本(日時)4月18日(月)9時50分(場所)手取教会(内容)ロザリオ・召命祈願ミサと話し合い(問合せ先)0969-222-2758本渡教会 浦川務神父

熊本(日時)4月18日(月)9時50分(場所)手取教会(内容)ロザリオ・召命祈願ミサと話し合い(問合せ先)0969-222-2758本渡教会 浦川務神父

熊本(日時)4月18日(月)9時50分(場所)手取教会(内容)ロザリオ・召命祈願ミサと話し合い(問合せ先)0969-222-2758本渡教会 浦川務神父

熊本(日時)4月18日(月)9時50分(場所)手取教会(内容)ロザリオ・召命祈願ミサと話し合い(問合せ先)0969-222-2758本渡教会 浦川務神父

熊本(日時)4月18日(月)9時50分(場所)手取教会(内容)ロザリオ・召命祈願ミサと話し合い(問合せ先)0969-222-2758本渡教会 浦川務神父

熊本(日時)4月18日(月)9時50分(場所)手取教会(内容)ロザリオ・召命祈願ミサと話し合い(問合せ先)0969-222-2758本渡教会 浦川務神父

熊本(日時)4月18日(月)9時50分(場所)手取教会(内容)ロザリオ・召命祈願ミサと話し合い(問合せ先)0969-222-2758本渡教会 浦川務神父

熊本(日時)4月18日(月)9時50分(場所)手取教会(内容)ロザリオ・召命祈願ミサと話し合い(問合せ先)0969-222-2758本渡教会 浦川務神父

熊本(日時)4月18日(月)9時50分(場所)手取教会(内容)ロザリオ・召命祈願ミサと話し合い(問合せ先)0969-222-2758本渡教会 浦川務神父

熊本(日時)4月18日(月)9時50分(場所)手取教会(内容)ロザリオ・召命祈願ミサと話し合い(問合せ先)0969-222-2758本渡教会 浦川務神父

熊本(日時)4月18日(月)9時50分(場所)手取教会(内容)ロザリオ・召命祈願ミサと話し合い(問合せ先)0969-222-2758本渡教会 浦川務神父

熊本(日時)4月18日(月)9時50分(場所)手取教会(内容)ロザリオ・召命祈願ミサと話し合い(問合せ先)0969-222-2758本渡教会 浦川務神父

熊本(日時)4月18日(月)9時50分(場所)手取教会(内容)ロザリオ・召命祈願ミサと話し合い(問合せ先)0969-222-2758本渡教会 浦川務神父

熊本(日時)4月18日(月)9時50分(場所)手取教会(内容)ロザリオ・召命祈願ミサと話し合い(問合せ先)0969-222-2758本渡教会 浦川務神父

熊本(日時)4月18日(月)9時50分(場所)手取教会(内容)ロザリオ・召命祈願ミサと話し合い(問合せ先)0969-222-2758本渡教会 浦川務神父

熊本(日時)4月18日(月)9時50分(場所)手取教会(内容)ロザリオ・召命祈願ミサと話し合い(問合せ先)0969-222-2758本渡教会 浦川務神父

熊本(日時)4月18日(月)9時50分(場所)手取教会(内容)ロザリオ・召命祈願ミサと話し合い(問合せ先)0969-222-2758本渡教会 浦川務神父

熊本(日時)4月18日(月)9時50分(場所)手取教会(内容)ロザリオ・召命祈願ミサと話し合い(問合せ先)0969-222-2758本渡教会 浦川務神父

熊本(日時)4月18日(月)9時50分(場所)手取教会(内容)ロザリオ・召命祈願ミサと話し合い(問合せ先)0969-222-2758本渡教会 浦川務神父

熊本(日時)4月18日(月)9時50分(場所)手取教会(内容)ロザリオ・召命祈願ミサと話し合い(問合せ先)0969-222-2758本渡教会 浦川務神父

熊本(日時)4月18日(月)9時50分(場所)手取教会(内容)ロザリオ・召命祈願ミサと話し合い(問合せ先)0969-222-2758本渡教会 浦川務神父

熊本(日時)4月18日(月)9時50分(場所)手取教会(内容)ロザリオ・召命祈願ミサと話し合い(問合せ先)0969-222-2758本渡教会 浦川務神父

熊本(日時)4月18日(月)9時50分(場所)手取教会(内容)ロザリオ・召命祈願ミサと話し合い(問合せ先)0969-222-2758本渡教会 浦川務神父

熊本(日時)4月18日(月)9時50分(場所)手取教会(内容)ロザリオ・召命祈願ミサと話し合い(問合せ先)0969-222-2758本渡教会 浦川務神父

熊本(日時)4月18日(月)9時50分(場所)手取教会(内容)ロザリオ・召命祈願ミサと話し合い(問合せ先)0969-222-2758本渡教会 浦川務神父

熊本(日時)4月18日(月)9時50分(場所)手取教会(内容)ロザリオ・召命祈願ミサと話し合い(問合せ先)0969-222-2758本渡教会 浦川務神父

福岡教区・広報室からのお願い

皆様のベストショット(風景や季節の植物、動物 etc)や、イラストをお寄せください。趣味で撮影された写真や書き溜めたイラスト(カトリック関係のもの以外でも、景色や似顔絵 etc)など大歓迎! 教区ホームページの「音声説教」の背景写真や、教区報の挿絵、教区内(小教区、修道会、関係各所含む)配布の刊行物などに使用させていただきます。作品は誰でも使用出来る「著作権フリー」の素材としてご提供をお願いいたします。送付方法は、広報室へメールに添付いただくか、直接郵送のどちらでも構いません。カトリック福岡教区 広報室(cdf-kouhou@nifty.com) 〒810-0028 福岡市中央区浄水通6-28 カトリック福岡教区本部事務局 広報部

私たちと一緒に おはなしませんか? 精神的不安、身体的不安、気持ちの不安、心の不安... 必要に応じて専門機関の情報提供もいたします。ひとりで悩まずに、お気軽にご相談ください。秘密は厳守します。

安心してお話が出来る人をお探しの方へ。メール: hanahanahimawari2020@gmail.com ☎: 080-4735-6971 (9:00-21:00) ※対応できないときもあります。※原則1回30分です。LINE 右記 QRコード 一ぶろじゅくとHana ぶろじゅくとHanaは、社会福祉士・看護師・シスターなどが在籍している、礼拝会を中心としたグループです。

福岡教区セクハラ対応窓口 セクハラを受けたら、見かけたら、ご相談ください。ひとりで悩まず、早めに相談 セクシュアル・ハラスメント相談窓口 電話 080-2694-4182 受付時間 月～金(祝日を除く) 10:00～12:00 13:00～16:00

案内板

会合と催し

4月のこよみ

福岡教区ホームページの楽しみ方 その2 先月の「スライダー」の続きです。下の画像は「バナー」と呼ばれるところで、画像をクリックすると、もうすぐ発表される「福岡教区・宣教司牧方針」の詳細や、教皇様のツイート、みことばを黙想するために、教区養成委員会が第2・第4水曜日に配信している動画を視聴できます。教区ホームページをお持ちのスマホやパソコンの「お気に入り」にぜひご登録ください。ワンクリックで教区ホームページが開き情報をキャッチすることができます。

真命山諸宗教対話センター - 祈りの集い- 年間テーマ: イエス様のように祈る 日 時: 4月7日(木) 10時～15時 内容: 「イエスはひざまずいてこう祈られた。『父よ、御心なら、この杯を』」(ルカ22・42) 指導者: S. フランコ神父(聖ザベリオ宣教会) 問合わせ先: 真命山諸宗教対話センター 次回: 5月12日(木)「天地の主である父よ、あなたをほめたたえます」(マタイ11・25) ☎0968・85・3100 FAX 0968・85・3186 熊本県玉名郡和水町蜻浦1391-7 E-mail shinmeizan@gmail.com ☆個人またはグループでの黙想会、研修会も歓迎いたします(要予約)

- 1日(金) †J.クレハン(2008年 荒尾教会)
3日(日) 四旬節第5主日 鹿島教会司牧訪問
†A.アレグリーニ(2006年 ロザリオの園)
4日(月) †ベトロ黒川博(2002年 大牟田教会)
†V.ヤンキャンプ(2019年)
5日(火) 顧問会
6日(水) †アウグスチノ片岡哲夫(2016年)
7日(木) 常任司教委員会
10日(日) 受難の主日(枝の主日) カテドラル特別献金 浄水通教会司牧訪問
11日(月) †ヨハネ床島藤吾修道士(2014年 司教館)
13日(水) 聖香油ミサ 大名町教会ミサ司式 福岡教区司教座教会献堂記念日
14日(木) 聖木曜日(主の晩さんの夕べのミサ) 大名町教会ミサ司式
15日(金) 聖金曜日(主の受難の祭儀)(大斎・小斎) 聖地のための献金 大名町教会 主の受難の典礼司式
16日(土) 聖土曜日 復活徹夜祭ミサ 大名町教会ミサ司式
17日(日) 復活の主日 久留米教会司牧訪問
24日(日) 復活節第2主日(神のいつくしみの主日) 二日市教会司牧訪問
25日(月) †J.L.カズレ(2008年 サンズルビス)
26日(火) 第1回司祭評議会
【5月】
1日(日) 復活節第3主日 大牟田教会司牧訪問

ゴシックは司教日程

3月2日から 4月14日まで 四旬節愛の献金

福岡 ◆ 師イエス祈り会 (日時) 4月8日(金) 10時～11時(場所) 高宮教会・小聖堂(問合せ先) ☎0909077 468・3631 西田 ◆ 在世フランシスコ会 (日時) 4月9日(土) 10時～11時(場所) 高宮教会(内容)アシ

◆ 震災のための祈りのリレー (日時) 4月11日(月) 夕の祈り(テゼの祈り) 16時30分 ※ミサはありません(場所) 西新教会(問合せ先) ☎070・2820・9613 Br.阿部(ハウコ会) ◆ 福岡召命を共に祈る会 (日時) 4月19日(火) 13時30分(場所) 大名町教会・小聖堂、3階会議室(内容) 司祭召命を願ってロザリオと分かち合い(問合せ先) ☎092・921・4532 山口 ◆ 福岡カルメル在世会 (日時) 4月19日(火) 19時～21時 zoom開催 付き司祭 松田浩一神父(京都宇治カール修道会) (内容) 祈り、講話・寝る前の祈り(教会の祈り)等(問合せ先) 092・861・4802(海江田) ◆ 福岡ホスピスの会「がん」を通し人生を語る会「ぬくみカフェ」※福岡ホスピスの会の総会のため4月はお休みです

◆ 美野島司牧センター 降りてきてくださる神様とともに働きましょう。 ◆ ホームレスの方に手作りのお昼ごはん 毎週火曜日10時 ◆ ホームレス支援炊出し・夜回り 第1・4金曜日 調理 14時 夜回り20時から ◆ 路上からアパートに入居した方を訪問 第3土曜日14時(問合せ先) ☎092・431・1419 コース・マルセル神父 ◆ セコの会 (日時) 毎週水曜日10時30分

◆ 熊本 熊本地区召命を共に祈る会 (日時) 4月18日(月) 9時50分(場所) 手取教会(内容) ロザリオ・召命祈願ミサと話し合い(問合せ先) ☎0969-222-2758 本渡教会 浦川務神父 ◆ 北九州 北九州召命を共に祈る会 (日時) 4月7日(木) 14時から(場所) 小倉教会(内容) ミサ(司式・船津亮太神父)(問合せ先) ☎0949-249905 藤井

笑顔の旅立ち ショファイユの幼きイエズス修道会・福岡修道院 閉院

長きにわたり、福岡カトリック神学院で奉仕されたショファイユの幼きイエズス会・福岡修道院の閉院にあたり、2月11日(金・祝) 高見三明大司教司式による感謝ミサが捧げられ、司教、司祭、神学院養成者と神学生60人ほどが集った。



神学院院長の牧山強美神父は「案内ハガキは大体出欠の返事だけか、それすらも戻ってこないものだが、今回の感謝ミサには、欠席の連絡と共にシスター方への感謝のメッセージが添えられた多数の返信が届いた」と明かした。また「挨拶文を考えるために過去の資料やアルバムをめくったが、集合写真にシスターが1人も写っていない。きっと最後に集合写真を撮る頃には、次の準備のため既にその場を離れ、裏でお働きだったからだろう」と、シスター方の奉仕に感謝の念を表した。ミサ後の送別会では、挨拶に立った福岡修道院院長の田島ゆみ子修道女が「歌います!」と「大波のように」を大きな声で振り付きで歌い始め、集っていた一同も「漕ぎだせ、漕ぎだせ世の海原へ」と一緒に踊り盛り上がった。現役的神学生は「シスター方は、いつもこのように私たちを沸かせ盛り上げてくださった」と笑顔で語った。

賛美と感謝のうちに マリア様がナザレで御子イエス様を養育されたように、私たちも1957年2月18日から65年間、委ねられた使徒職を通して神学生の養成に関わり、司祭召命への協力者として「マリア様のうちに生きておられる幼子イエス様」を見つめつつ、奉獻生活をさせていただいたことを心より感謝申し上げます。

豊かな自然に恵まれた福岡カトリック神学院大聖堂で神父様方と神学生と共に与る毎日のごミサは涙が出るほど感動しました。神父様方の入堂するお姿、神学生の祈るお姿と共にみことばを味わう深い喜び、ご聖体のうちにひとつに結ばれる幸せを感じ、感謝と賛美でいっぱいでした。いつまでも心の宝物として残ることでしょう。

私たち仲良し4人姉妹は、神学校でいただいた豊かなお恵みをたずさえて、神様が示す新しい派遣された地に出発します。アベイヤ司教様をはじめ、神父様方、神学生と福岡教区の皆さまに心より感謝申し上げます。これからも福岡教区と神学院のためお祈り致します。ありがとうございました。 Sr. 田島ゆみ子



笑顔が素敵な仲良し4姉妹